新本っ子

学校通信　No. ６０
令和５年３月発行
新本小学校
令和５年３月２０日

【学校教育目標：豊かな人間性をもち，実践力のある子どもを育成する】
新 自分で考える子　本 本気で取り組む子　義 きまりを守る子　民 みんな仲良く元気な子

令和4年度 卒業証書授与式

１７日(金)，春の息吹の感じられる中，令和４年度卒業証書授与式を厳粛に挙行することができました。卒業生は嬉しさや寂しさなど，万感の思いを込めながらも立派な態度で，卒業証書を受け取っていました。その凛とした姿には，６年間の大きな成長を感じることができました。

呼びかけは張りつめた雰囲気の中，卒業生や在校生の力にあふれた声や会場に響くきれいな歌声に，大きな感動を覚えました。ご出席の皆様からも，「感動的で，すばらしい卒業式でした」「卒業生の姿がとても立派でした」「在校生もみんなよく頑張っていました」などたくさんのお褒めの言葉をいただき，うれしい限りでした。

この日，卒業生の姿を目に焼き付けた在校生。新本小学校のよき伝統を引き継ぎ，更にすばらしい学校へと発展させるべく，協力して頑張ってくれることと大いに期待しています。

卒業式の校長「はなむけの言葉」では，次のようなことを話しました。

はなむけの言葉

（前略）さて，卒業に当たり皆さんに「ありがとう」という言葉を贈ります。この言葉には，あなたの存在は「有り難いこと」という意味が込められています。文字通り「有るのが難しい状態」つまり「あなたの存在はとても貴重で，素晴らしいこと」という意味です。「ありがとう」は，相手の存在を認め，感謝している言葉です。私たちの心は，良いことも悪いことも投げかけられた言葉や思いに反応するようにできています。意識して温かな言葉をつかうことで，みなさんの中に温かな心は育っていきます。人に対して「ありがとう」ということは，自分にとっても「ありがとう」と自分の存在を認めることにつながります。実際に口にして言うことで自分の世界をかえ，心を豊かにしていってほしいと思います。

これから始まる中学校生活。楽しいこともたくさんあるでしょう。時には，つらくて悔しい思いをすることもあるでしょう。楽しいことは自分を励まし，生きる勇気と自信を与えてくれます。つらい出来事は，考え方を変えれば，自分を強くし，心を広く育ててくれます。前をむいてゆっくり，着実に前進していくことを願っています。（後略）